

## 故障かなと思ったら

次のような症状がある時は、修理をご依頼される前に以下の処置をされることをおすすめします。

症状	考えられる原因	処置
まったく作動しない	差し込みプラグがAC100Vコンセントに差し込まれていない	差し込みプラグをAC100Vコンセントに差し込んでください。
	短時間のうちに設定温度を上げ下げした	コンプレッサーは一度停止すると3分間は作動しません。
水が循環しない	循環装置※が停止している	循環装置の動作を確認してください。
	ホースの途中に空気が入っている	ホース内、特にポンプ内の空気溜まりを無くし、全ての経路内が水で満たされている状態にします。
	ホースが折れ曲がっている	ホースが著しく曲がってしまうと、水が流れなくなります。ホースが折れないようにスムーズな配管をしてください。
水の出が悪い	循環装置から水槽の水面までの高さが高すぎる	循環装置の位置と、揚程高を確認してください。揚程高とは循環装置がどの高さまで水を汲み上げるかを示した性能です。ご使用の循環装置の仕様書で確認してください。
	ホース内に汚れ・ゴミなどが詰まっている	ホース内部に汚れ・ゴミなどが詰まらないように、定期的にクリーニングしてください。
	ホースが折れ曲がっている	循環経路全てのホースを確認し、ホースが折れ曲がっている場合はなおしてください。
エラー表示した	E1が表示されたら	水温センサーの異常です 販売店、当社にご相談ください。
	E2が表示されたら	凍結防止センサーの異常です 販売店、当社にご相談ください。
	E3が表示されたら	チラータンク（熱交換タンク）の水が凍結している 水の流れが少ない時や停止した時に発生します。運転を停止して氷結が溶けるのを待ってください。熱湯をかけたりは絶対に行わないでください。また、上記の「水が循環しない」、「水の出が悪い」症状の原因を確認してください。

※循環装置とは水槽の水を本製品に送る外部フィルターや水中モーターフィルター等の事です。

### 次の状態のときには、ただちにご使用を中止し、点検を受けてください

- 誤って本体を濡らしてしまい、内部に水が入ったとき
- 内部より異音、異臭があるとき
- 内部から水が漏れるとき
- 誤って落下させ、本体が壊れたとき

### こんな時もお注意ください。故障ではありません。

#### こんなとき

- 再運転しても、3分間ほど動かない ……………→ 3分たてば、運転を開始します。  
マイコンの指示で止まっています。そのままお待ちください。
- “ビシッ”という音がする ……………→ 温度変化で外装パネルが膨張、収縮して起こす音です。
- 水の流れるような音や、時々“ブシュッ”という音がする ……………→ クーラー内部の冷媒が流れている音です。
- 部屋が臭う ……………→ クーラーが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出口より排出するためです。
- 水温に誤差がある ……………→ 温度コントロール用サーモスタットの温度精度は±1℃ありますので実際の水温とコントローラーの表示は1℃異なる場合があります。

#### 故障ではありません

症 状	考えられる原因	処 置
水温が下がらない	周囲温度が高くなっている	周囲温度は35℃以下に保ち、換気の良いところに設置してください。
	本製品を密閉したキャビネット等の中に入れて使用している	密閉されたキャビネット内では使用しないでください。本体の設置は、P.6の「設置条件」を参考にしてください。
	余分な長さの配管をしている	極力器具間のホースを短くしてください。配管からの熱損失を防ぐことができます。
	エアフィルターが目詰まりしている	エアフィルターを清掃してください。(P.11「お手入れについて」参照)
	吸気グリル、排気口の前後がふさがれている	直ちに障害物を取り除いてください。20cm以上の空間をあけてください。
	背面から扇風機などの風が当たっている	扇風機などの風が当たると、きちんと排気できません。後ろから風が当たらないようにしてください。
	本製品の冷却能力以上に水槽システム(水量など)が大きい	本製品に適した水槽システムにしてください。(P.12「仕様」参照)
	配管ホースに排気口からの風が当たっている	排気口の風は温かいので当たらないようにしてください。
	循環水量が適切でない	循環水量はそれぞれ機種種の適合範囲内にしてください。(P.12「仕様」参照)
	水槽の水容量が大きすぎる(特にオーバーフロー水槽の場合はオーバーフロータンクの水容量も含まれる。)	それぞれ機種種の規定の冷却可能水量以下で使用してください。(P.12「仕様」参照)
	水温センサーが水槽から露出している	きちんと水槽内に固定してください。
	ろ過フィルターのろ過材やストレーナーが目詰まりして循環水量が不足している	こまめに掃除してください。
ホースが折れ曲がって循環水量が不足している	折れ曲がらないように配管してください。	
水槽水が冷えすぎる	水温センサーが水槽から露出していないですか？	きちんと水槽内に固定してください。
異常な音をする	設置場所が傾いている	安定したしっかりとした台に設置してください。
	本製品に何か物が当たっている	本製品の周りは物を置かないでください。(P.6「設置条件」参照)
	ホースの途中に空気が入っている	ホース内、特にポンプ内の空気溜まりを無くし、全ての経路内が水で満たされている状態にします。
床面が濡れている	結露した水滴がたれている	水槽表面やホースの結露をこまめに拭き取ってください。

### ■ヒーター（別売）を使用している場合、ご注意ください。

症 状	考えられる原因	処 置
水温が上がらない	周囲温度が低くなりすぎている	周囲温度を設定温度より高く保ってください。
	ヒーター容量が水槽に対して小さすぎる	水槽に合ったヒーターを選んでください。
	水温センサーが水槽から露出している	きちんと水槽内に固定してください。
	ヒーターが断線している	ヒーターは消耗品です。1年を目安に交換してください。
	循環装置※が停止している	循環装置の動作を確認してください。
	温度制御機能付きのヒーターを使用している	温度制御は本製品で行ないません。サーモスタット付ヒーターや温度固定式ヒーターは使用しないでください。

※循環装置とは水槽の水を本製品に送る外部フィルターや水中モーターフィルター等の事です。

ヒーターの取り扱いについては、ご使用ヒーターの取扱説明書に従ってください。